

‘97ゆめっとフェスタ（仮称）実行委員会発足！

去る、5月24日、舞鶴コミュニティセンターで行われた北部フォーラム準備委員会にて、「‘97ゆめっとフェスタ（仮称）実行委員会」として正式に実行委員会が発足しました。実行委員長には、石橋裕志氏（まち遊びフェスティバル実行委員会）が就任し、フェスタの成功にむけて力強い挨拶がありました。

同実行委員会では、執行部員およびイベントスタッフを広く募集し、スタッフ同士の絆を深めつつ、楽しく活動していく予定です。興味のある方は、どしどしゆめっと京都事務局まで、お問い合わせ下さい。



メダカが棲める池をつくりませんか？

メダカの池復活大作戦！

ゆめっと青年塾 '97 第1回体験講座参加者募集の概要内

「メダカ」は昔は川や池などいろいろな所でごくふつうに見ることができました。しかし、自然環境の大きな変化と共にその姿が見られなくなっています。今回、福知山の地で地元の方々と一緒に、地域の子もたちが自然とふれあえる場として「メダカの池」を復活させたいと思います。そして池づくりを通じて自然への関心を高め、様々なことを語り合いたいと思います。

日時 平成9年**6月14日（土）～15日（日）**<1泊2日>
 対象 京都府内に在住、在勤・学の18～40歳の男女
 場所 福知山市内（宿泊：北稜総合センター「こぶし荘」）
 定員 40名
 参加費 4,000円（塾生2,000円）
 参加申込 お電話でゆめっと京都事務局へお申し込みください。
 定員に達し次第締め切ります。

『ゆめっと京都・明日を考える会』企画

日本海の砂浜を 見に行こう！ツアー

ロシア・ナホトカの重油流出事故が起きて5か月皆さんは、現在日本海・丹後の海がどのような状態になっているのか気になりませんか？ゆめっと京都でも、重油プロジェクトチームを組んで雨の中・風の中・太陽の下、重油回収に励みました。

『夏』私たちと一緒に琴引浜・平浜を見に行きませんか？海で泳いだり砂浜で遊んだり、そしてゴミを拾って帰りましょう。私たちと一緒に丹後の海・日本海の夏を楽しんでくれる方を募集。

と き：7 / 19（土）・20（日）

宿 泊：京都府弥栄青少年山の家

参加費：12,000円

プログラム

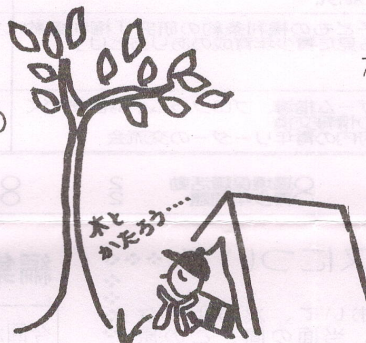
《1日目》

8：30 京都駅八条口バスにて出発
 12：30～17：00 琴引浜
 18：30 京都府弥栄青少年山の家到着・夕食

《2日目》

8：00 朝食
 9：00 山の家出発
 9：30～10：50 平浜
 12：20～14：30 温泉（場所未定）
 18：00 京都駅到着・解散

<問合せ先 ゆめっと京都事務局 ☎075-672-2811>



7月青年塾ゼミナール

人を呼ぶ広告と編集講座

日時 7月5日（土）午後
 講師/お・た・の・し・み！
 広報委員会がコーディネートします。

ただ今参加者募集中!!

お申し込みはゆめっと事務局まで

8月青年塾体験講座

芦生原生林と語る

日時 8月9日（土）～10日（日）<1泊2日>
 美山町にある京大演習林でキャンプをします。

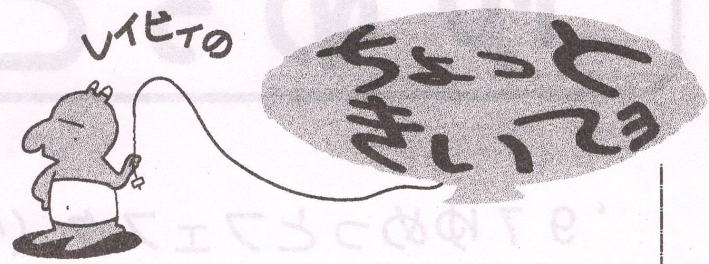
ただ今プロジェクト進行中！こうご期待!!

ゆめっと京都のホームページで詳細情報が見られます。

<http://www.kyoto.nttua.or.jp/yumet>

E-mail : reivy@po1.infosphere.or.jp

けいこばん



むらおこし実行委員会の紹介

1. 団体名 むらおこし実行委員会
2. 所在地 日吉町
3. 代表者 宇野十三治
4. 団体員数 10人(程度?)。町内の「若手有志」で構成。大工や会社員、公務員などバラバラ。
5. 活動内容 毎年8月の第2日曜日(今年は第3日曜日の予定)に「むら・夏物語」と称したイベントを開催している(今年で9回目)。また、他のイベントへの参加もしている。
イベントの内容としては、ステージ部門と夜店部門からなり、ステージ部門はゲーム大会および地元の太鼓の演奏など手作りの部分と、プロの歌手、漫才師出演による「歌とお笑いオン・ステージ」からなる。夜店への出店者は、すべて地元の有志たちで、しろうとばかりであるが毎年10店以上が出店する。
来場者数は約3,000人で、町内だけでなく町外からも多数の来場者があり、また、お盆の帰省でUターンしている人もいて、つかの間のふるさとの祭りを楽んでもらえる。
事業費は約300万円程度で約半分は町の助成。残りはスタッフが自分たちで協賛金を集めてくる。
6. 課題等 スタッフについては、毎年広く公募しているものの、実際には新入りがほとんどなく、出ていくばかりで年々少なくなってきている(現在では実質5人程度)。
その理由としては、なかなか仲間に入りにくい雰囲気があるのかもしれないが、一方で、協賛金集めが重荷になっていることも事実であると思う。
約10年前には「町内若手有志」で始めたのに、今では「町内おじさん有志」となってしまった。今後の方向としては、とりあえず10回まではこのままで続け、その段階で相談しようとしているが、極力お金のかからない方法をとりつつ、町からの助成金のアップも要望していき、本来のメリットである「スタッフがイベント作りを楽しむ」ことを満喫していきたい。
7. 情報交換 うまく運営されている団体のノウハウを教えてください、同じような悩みを持っている他の団体の情報もお聞きしたいのでよろしく。
逆に、そんなに大きな規模ではないが、イベント運営のノウハウはお教えます。
8. 連絡先 事務担当：塩内公博(職場 ☎ 0771-72-1160 日吉町役場内)
9. ひとこと この際、町内町外・老若男女を問わず、スタッフ大募集中。(事務担当者の「個人的」希望としては「若い女性」大歓迎)



平成8年度 ユース交流サロン指定一覧

No	サロン名(テーマ)	活動の趣旨・内容	No	サロン名(テーマ)	活動の趣旨・内容
1	国際理解研究	▶ 日本と外国の若者がグローバルな視点で社会を考えるフォーラムの実施(12/7・8) ▶ 府内留学生とのネットワークづくり	7	バイオニアキャンプ'97	▶ 冬季のサバイバル技術や自然活動・冒険教育の研究 ▶ バイオニアキャンプの実施
2	地域教育を考える会	▶ 地域教育のモデル実践活動の実施 ▶ 地域教育のノウハウづくりと普及方法の検討	8	広報研究会	▶ パソコン通信やインターネット、活字媒体による情報発信の比較・研究
3	緑化と環境保全活動団体の交流	▶ 緑化・森林愛護団体の情報交換会・交流会の開催 ▶ 緑化啓発のための地域実践活動	9	環境教育と野外活動を研究する会	▶ 環境教育プログラムづくりの調査研究と「つどい」の開催
4	環境NGOと青年ボランティア	▶ 環境NGOの今後の活動方法の検討 ▶ NGO活動と青年活動との連携についての研究	10	思春期研究会	▶ 中・高校生など思春期における青少年問題についての研究
5	「子どもの権利条約」を考える会	▶ 子どもの権利条約の研究「権利条約から見た青少年育成のあり方とは」	11	Cultural Heritage Forum ~民族の伝統文化に学ぶ集い~	▶ 講演、映画「環境問題や地域共同体の崩壊を克服するため、先人の文化から何を学ぶことができるか」
6	府内青年リーダー交流会	▶ ゲーム指導、プログラムや雰囲気づくりの情報交換 ▶ 府内の青年リーダーの交流会	12	里山文化を考える会	▶ 「里山文化」の研究及び意見交換 ▶ 「里山文化の継承方策について考える」

(サロンテーマ別分類)

○野外活動促進 1

○環境教育 1

○環境保護活動 2

○青少年問題 2

○リーダー育成 1

○地域の教育・文化 3

○国際理解・交流 1

○情報発信 1

メールサービスについて

ユメット広報委員会において、次のような基準を設定いたしました。当面の間、この原則にそって運用をしていきます。但し特例事項等については、広報委員会でその都度協議します。

- ① 会員及び会員の紹介のあったものを原則とする。
- ② 青少年活動に限る。微妙なものについては広報委員会にて協議します。
- ③ サイズはB4迄の一枚ものとし、紙の厚さはコピー用紙程度までを基準とする。ここまでを1通10円とする。冊子等・複数枚の送付については、別途相談させていただきます。

以上の原則を鑑み、今回のチラシを同封いたします。紹介者は「阪神淡路大震災子供を守る会」です。

編集後記に代えて

今回から、従来の会員紹介コーナーが発展的解消し「レイビィのちょっと聞いてよ」のコーナーになりました。このコーナーは、会員団体(個人)の紹介をする中でそれぞれの持つ“得意技”を自慢し、“なやみ”を打ち明け、そしてそれへの反応を募集するコーナーです。今回の内容を参考にして、このコーナーにどしどし原稿をお送り下さい。また、この紹介コーナーに対する、質問やアドバイスなどをどしどしお送り下さい。

この「レイビィのちょっと聞いてよ」のコーナーが、ゆめっと会員の交流のステージとなり、ゆめっと京都が皆さんの活動の強力なサポーターとなれることを望みます。 広報委員長 五十嶺真理子